

株主の皆様へ

第34期中間報告書

平成25年4月1日～平成25年9月30日

Business Report

KYORITSU
共立印刷株式会社



証券コード：7838





代表取締役会長兼CEO **野田勝憲** 代表取締役社長兼COO **倉持孝**

株主の皆様におかれましては、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループの第34期中間報告書をお届けするにあたり、日ごろのご支援とご厚情に心から感謝申し上げますとともに、当社の概況につきましてご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費が持ち直すなか、企業の設備投資も増加する兆しが

見受けられ、内需主導のもと緩やかな回復傾向にあります。しかし、平成26年4月からの消費税率引き上げ後の先行き不透明感や海外景気の下振れリスクなどが、引き続き我が国の景気を下押しする懸念となっております。

当印刷業界におきましては、受注単価の下落や印刷市場の低迷、また用紙代や電力費の値上げによる原価高騰で、収益の確保が大変厳しい環境にあります。

こうした状況下において、当社は、工場の生産性向上や事業領域の拡大等に努め、原価高による収益の低下を押し止めております。また、当連結会計年度から子会社化した株式会社暁印刷の業績は堅調に推移し、連結の業績に寄与しております。下期につきましても、市況の変化に柔軟に対応し、誠実な経営を心掛けてまいります。

平成25年12月

売上高、利益ともに目標を達成しました

当第2四半期の業績は、売上高が199億2千万円（前年同四半期比13.9%増加）、営業利益は10億3千2百万円（前年同四半期比24.3%増加）、経常利益は9億3千8百万円（前年同四半期比28.8%増加）、四半期純利益は5億7千1百万円（前年同四半期比57.6%増加）と、増収増益となりました。

印刷の新領域にも挑戦を続けています

2010年12月から稼働する本庄第3工場では、平台印刷を中心に、従来の輪転印刷以外の多様な印刷を行っています。ポスター、POP、DVDのパッケージなど着実に実績を積み上げ、顧客への対応力を広げています。



高速ラミネート機

通期は、過去最高の売上高を目指します

当連結会計年度（平成26年3月期）の業績見通しは、平成25年5月10日に公表のとおり、売上高390億円、営業利益23億5千万円、経常利益20億6千万円、当期純利益12億4千万円を見込んでおります。

商業印刷はカタログや新工場関連が好調です

商業印刷につきましては、一部のチラシに受注量の減少はありましたが、通販カタログにおいて新媒體の受注や既存媒体での受注部数が増加したこと等により、前年同四半期比7億1千4百万円（5.6%）増加し、134億4千1百万円となりました。

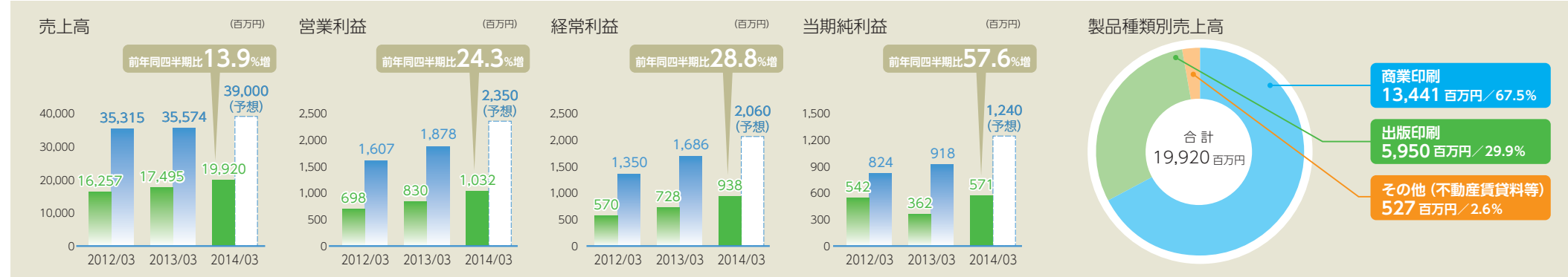


出版印刷は子会社業績も順調に推移しました

出版印刷につきましては、旅行雑誌の受注が堅調に推移するなか、文庫本などの出版印刷を取り扱っている株式会社暁印刷の子会社化により、前年同四半期比12億1百万円（25.3%）増加し、59億5千万円となりました。



連結業績ハイライト ■第2四半期 ■通期



トピックス

新たにオフセット輪転機を増設しました

2013年6月に、A横全判両面オフセット輪転機を設置しました。現在の経済環境や市場ニーズの多様化の中で、オフセット輪転機分野でもさらなる小ロット化への対応が求められるようになり、あわせて高速安定品質、高生産性、ローコストなど顧客からの様々な要望への対応をめざします。



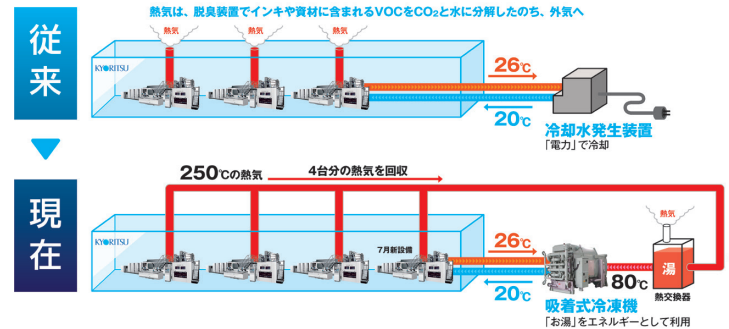
株式会社暁印刷が子会社に加わりました

2013年4月に子会社化した株式会社暁印刷は、東京都文京区に本社、埼玉県入間郡に工場を構え、長年にわたり展開してきた書籍・雑誌印刷に加え、電子書籍などのデジタル関連事業にも注力し、事業拡大を進めています。



環境への取り組み

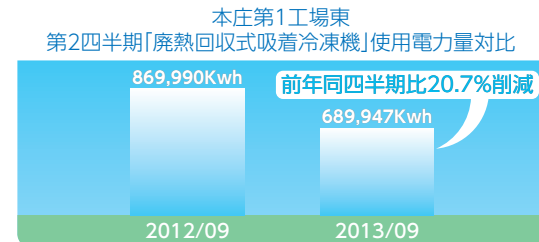
ドライヤーの排熱を熱源として利用し、夏場、新設輪転機の冷却にかかる電力使用量を半減しました



詳細はHPをご覧ください (<http://www.kyoritsu-printing.co.jp/kankyo/>)

2013年7月から、新設印刷機のドライヤーから出る排熱を熱源として利用し、熱くなった水を冷水に戻し循環させる「廃熱回収式吸着冷凍機」が稼働しています。

廃熱回収式吸着冷凍機の導入により、新設輪転機の冷却にかかる電力使用量は半減し、工場全体で年間2%程度の電気料金の削減効果を見込んでいます。



当第2四半期は印刷機が1台増えましたが、廃熱回収式吸着冷凍機の採用により、電力使用量は削減されています

特集

圧着DMの両面可変印字ができるようになりました

2012年3月に、製本第3工場に可変印字機を1台増設し、2台体制での両面可変印字が可能になりました。

また、増設した可変印字機の特長として、印字面積が広範囲で、宛名のほかにもバーコード・QRコード・地図・写真などのモノクロ印字が可能になり、圧着DMに掲載できる情報の幅が広がります。



印字

圧着DMに宛名等を印字します



検査

正確な印字がされているか検査します

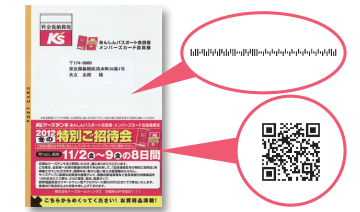


完成

表面印字の完成



新たに増設した可変印字機



様々な印字ができます

パッケージの底をワンタッチで組み立てられるようになりました

付加価値の高い印刷物を生産する本庄第3工場では、オフセット平台印刷機から自動平盤打抜機やサックマシンなどを使用し、様々なパッケージを作成しています。

サックマシンでは、顧客が使用する際にパッケージを開きやすくするため、折りぐせをつける工程を増やし、品質を向上させています。



左側に箱を立ち上げるだけで、ワンタッチで組立完了

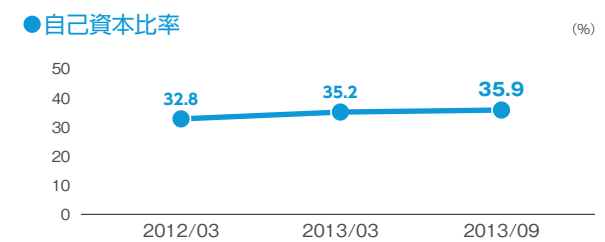
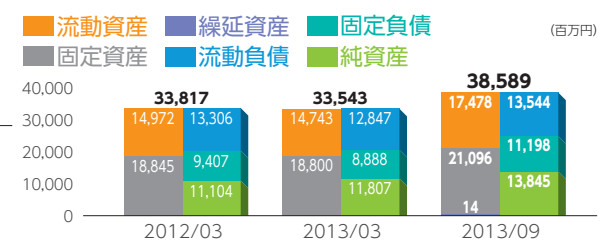


サックマシン

従来のパッケージの底の構造は、はめ込み式で組み立てに手間がかかっていましたが、顧客のニーズに応えるべく担当営業部門の提案によってワンタッチ式のパッケージが誕生しました。

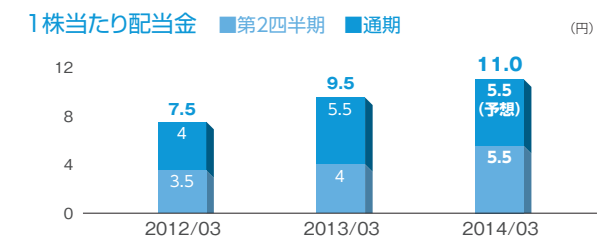
四半期連結財務諸表 (単位: 百万円)

連結貸借対照表		第34期 (第2四半期) 平成25年9月30日現在	第33期 (前期) 平成25年3月31日現在
資産の部	流動資産	17,478	14,743
	固定資産	21,096	18,800
	有形固定資産	17,029	15,387
	無形固定資産	2,089	1,513
	投資その他の資産	1,977	1,900
繰延資産	14	—	
資産合計	38,589	33,543	
負債の部	流動負債	13,544	12,847
	固定負債	11,198	8,888
	負債合計	24,743	21,736
純資産の部	株主資本	13,419	11,427
	資本金	3,335	2,511
	資本剰余金	3,329	2,505
	利益剰余金	6,753	6,410
	自己株式	△0	△0
	その他の包括利益累計額	426	380
	純資産合計	13,845	11,807
負債純資産合計	38,589	33,543	



連結損益計算書	第34期第2四半期 (累計) 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	第33期第2四半期 (累計) 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日
売上高	19,920	17,495
売上原価	17,163	15,224
売上総利益	2,756	2,271
販売費及び一般管理費	1,723	1,440
営業利益	1,032	830
営業外収益	35	18
営業外費用	130	121
経常利益	938	728
特別利益	2	0
特別損失	8	74
税金等調整前四半期純利益	932	653
法人税等	360	291
少数株主損益調整前四半期純利益	571	362
四半期純利益	571	362

連結キャッシュ・フロー計算書	第34期第2四半期 (累計) 自平成25年4月1日 至平成25年9月30日	第33期第2四半期 (累計) 自平成24年4月1日 至平成24年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,156	95
投資活動によるキャッシュ・フロー	△996	△356
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,769	△540
現金及び現金同等物の増減額	1,929	△800
現金及び現金同等物の期首残高	6,746	6,948
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,676	6,148



会社概要 (平成25年9月30日現在)

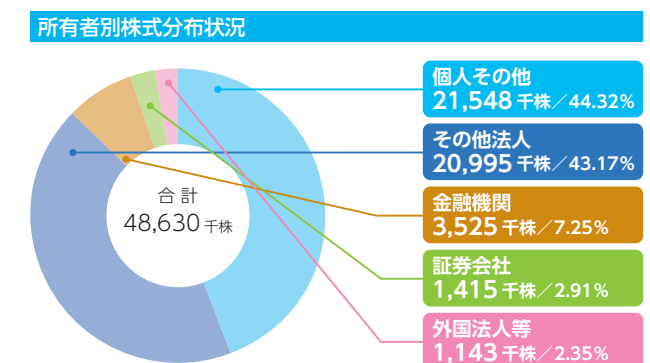
会社概要	
本社所在地	東京都板橋区清水町36番1号
設立年月日	昭和55年8月1日
資本金	33億3,581万円
従業員数	662名(連結)
工場	<ul style="list-style-type: none"> ■ 本庄第1工場・本庄第2工場・本庄第3工場 埼玉県本庄市いまい台1丁目32 ■ 製本第1工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1600-13 ■ 製本第2工場 埼玉県本庄市いまい台2丁目74 ■ 製本第3工場 埼玉県児玉郡上里町大字嘉美1424-1
営業所	札幌/名古屋/大阪/高松
子会社	<ul style="list-style-type: none"> (株)SIC (株)暁印刷 (株)共立製本マーケティング

役員構成			
代表取締役会長	野田 勝憲	最高経営責任者 (CEO)	
代表取締役社長	倉持 孝	最高執行責任者 (COO)	
取締役	中井 哲雄	(株)SIC代表取締役社長	
取締役	佐藤 尚哉	管理本部長	
常勤監査役	川尻 建三		
監査役	窪川 秀一	公認会計士・税理士	
監査役	木村 純		
執行役員	平川 清三	第1営業本部長	
執行役員	狩野 博紀	第2営業本部長	
執行役員	船木 敏勝	製造本部長	

株式の状況 (平成25年9月30日現在)

株式の状況	
発行可能株式総数	130,720,000株
発行済株式総数	48,630,000株
株主数	7,374名

大株主		
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
(株)ウエル	6,279	12.91
東京インキ(株)	2,190	4.50
(株)小森コーポレーション	2,030	4.17
共栄会	1,499	3.08
野田 勝憲	1,482	3.05
井奥 貞雄	1,155	2.38
(株)桂紙業	1,060	2.18
(株)ベルーナ	1,000	2.06
(株)プロトコーポレーション	1,000	2.06
サカティンクス(株)	1,000	2.06



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年の3月31日まで	
定時株主総会	6月	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当金	3月31日
	中間配当金	9月30日
	(中間配当を実施する場合)	
単元株式数	100株	
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社	
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)	
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社 全国各支店	
公告の方法	電子公告の方法により行います。 但し、やむをえない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。 公告掲載URL http://www.kyoritsu-printing.co.jp/	
上場取引所	東京証券取引所 市場第一部	

住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

「配当金計算書」について

配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。

但し、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社等にご確認をお願いします。

なお、配当金領収証にて配当金をお受取りの株主様につきましても、配当金のお支払いの都度「配当金計算書」を同封させていただいております。確定申告をなされる株主様は大切に保管ください。

KYORITSU
共立印刷株式会社

〒174-8860 東京都板橋区清水町36番1号
TEL.03-5248-7801 (管理本部)



環境保全のため、FSC® 認証紙と植物油インキを使用しています。